

平成23年度年間授業計画(シラバス)

第1学年・国語

月	学習内容(単元)	年間学習目標
4	・みつけたよ ・ほんがたくさん ・あいうえおのうた	<b>【国語への関心・意欲・態度】</b> 国語に関心を持ち、進んで話したり、興味を持って聞いたりする。また楽しく書いたり、楽しんで読書したりしようとする。
5	・あめですよ ・みんなにつたえよう ・ことばあそび ・ぶんをつくろう	
6	・かいがら ・「はへを」をつかってぶんをつくろう ・よんでねきいてね ・いしやといしや	
7	・おおきなかぶ ・ほんはともだち ・えにつきをかこう	
9	・あるけあるけ/木 ・かぞえうた ・おもいだしてかこう ・かんじのはなし	
10	1、おはなしをたのしんでよう 《サラダでげんき》 ・かたかなをかこう ・わたしのはっけん・かんじれんしゅう	
11	2、のりもののかをしらべよう 《いろいろなふね》 ・「すきなものクイズを」をしよう ・じゅんじょよくかこう	
12	・きいてつたえよう ・かんじのれんしゅう	
1	3、いろいろなおはなしをよもう 《おとうとねずみち口》 ・むかしばなしをたのしもう ・「じゃんけんやさんを」ひらこう	
2	4、いろいろなやりかたをくらべてかんがえよう 《歯がぬけたらどうするの》 ・まとめてよぶことば ・たのしかったね、1年生	
3	5、おはなしのすきなところをはっぴょうしよう 《はないっばいになあれ》	
年間授業時数		306

授業の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 進んで話し、意欲的に聞く力をつけるために話し方・聞き方・発表の仕方をていねいに指導する。</li> <li>○ 反復練習によって音声・文字・ことば・文や文章・言葉遣いなどの国語についての基礎的なことがらを身につけさせる。</li> <li>○ 学習したことがらが生活に結びつき、言語感覚が豊かになるよう、ことばの力を高める表現活動(書く・話す・聞く)を取り入れる。</li> <li>○ 学び方を身につけさせるためにめあてや学習計画を大切にするとともに、子どもたちの興味・関心を大切にして様々な学習形態を取り入れる。</li> </ul>
評価について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語への意欲・関心・態度は学習中の活動の様子や、発表などで評価する。</li> <li>○ 話す・聞く、書く、読む、言語事項については、発言の回数や内容、ノートやプリント、作文・感想文・日記、単元ごとに行うテストや小テスト(漢字・音読)などにより評価する。学習の過程も評価する。</li> </ul>
学習方法(家庭学習)など	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 音読(本読み)は国語学習の基本であり、より多くの人からの肯定的評価が意欲の継続につながるように家庭の協力を求める。</li> <li>○ 子どもたちの言語感覚を育てたり豊かな心を育てたりすることからも親子読書(読み聞かせ)を推奨する。</li> <li>○ 家庭学習は語句の練習などを中心にほぼ毎日出し、家庭学習の習慣化を図るとともに語句の確実な定着を図る。</li> </ul>